

課題部門：発表順番号（登録番号） 14（10003）

タイトル：しらせーる

ー持続可能で環境配慮型のシラス漁支援システムー

学校名：鳥羽商船高等専門学校

学生氏名： 山下 温斗

中森 立樹

内田 英都

鮎川 颯

阪本 拓海

指導教員： 江崎 修央

## 操作マニュアル



## 目次

|                         |   |
|-------------------------|---|
| 1. 船上データ収集端末の設置と動作..... | 3 |
| 2. しらせーるアプリの起動.....     | 4 |
| 3. 漁場予測画面の操作.....       | 5 |
| 4. 操業記録画面の操作.....       | 6 |

# 1. 船上データ収集端末の設置と動作

## (1) 船上データ収集端末の設置

図1のデータ収集端末と、図2のIPカメラを船に設置します。  
電源はAC100V/DC24Vに対応しています。



図1 データ収集端末の設置



図2 IPカメラの設置

## (2) 船上データ収集端末の起動

船の電源を入れるとデータ収集端末が起動し、定期的にカメラ画像とGPS情報がクラウドにアップロードされます。データの保存は、GPSデータが1秒ごと、カメラ画像が3秒ごとに実施されます。

## 2. しらせーるアプリの起動

「しらせーる」は、以下の2つの機能を搭載しています。

漁場予測・・・海況データや過去の漁獲実績をもとに解析された、翌日の最適漁場の予測結果を地図上で確認できます。

操業記録・・・漁船に設置した端末から取得したデータをもとに、過去の航跡や海況データを確認できます。

### (1) アプリ起動

ホーム画面にある「しらせーる」アプリアイコンをタップして起動します。



図3 アプリアイコン

### (2) ログイン方法

登録済みのメールアドレスとパスワードを入力してログインします。

初めて利用する際は「新規登録」をタップすることでユーザー登録ができます。

図4 ログイン画面

### 3. 漁場予測画面の操作

ログインが完了すると、漁場予測が表示されます。

予測点を参照し、どこで操業するかを決定します。

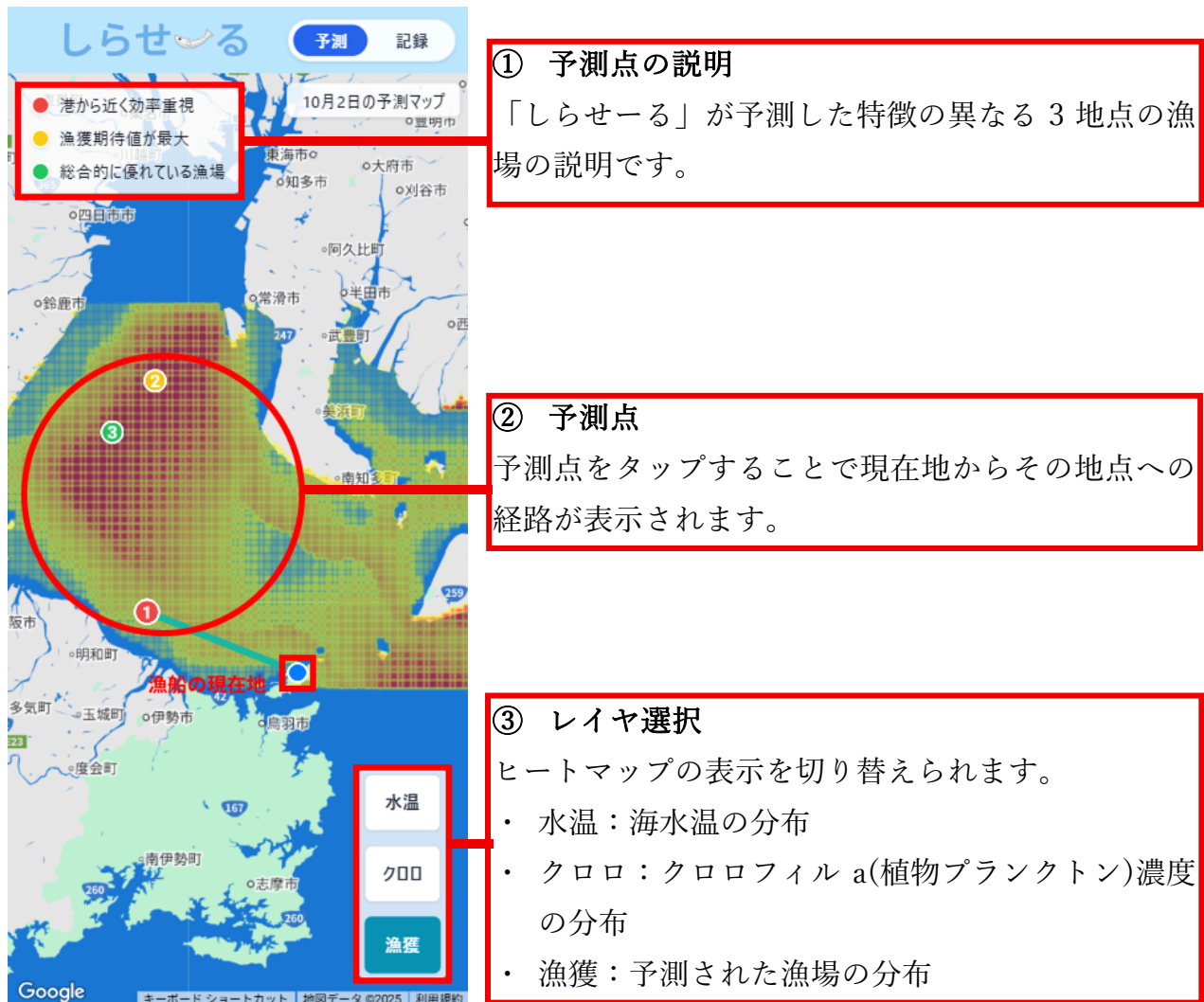
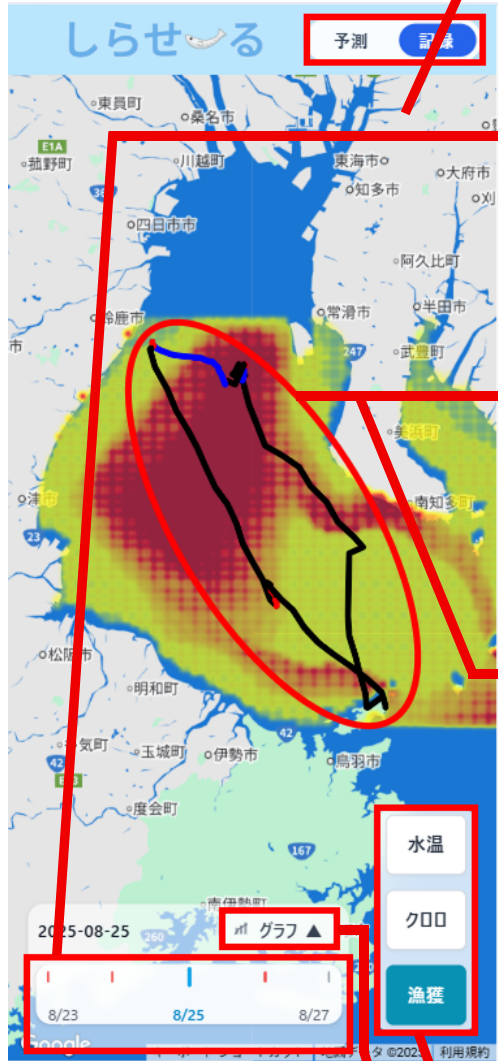


図5 漁場予測

※水温、クロロ選択時に漁獲を選択すると水温・クロロの選択が解除されます。

## 4. 操業記録画面の操作

画面上部の「記録」タブをタップすると操業記録が表示されます。  
過去の操業記録を参照し、漁獲量や海況との関係を分析できます。



① 画面切り替え  
「記録」タブをタップして操業記録を表示します。

② タイムスライダー  
スライドして日付を選択します。  
ダブルタップで次の操業日に移動できます。  
操業の無い日は目盛りが赤色で表示されます。

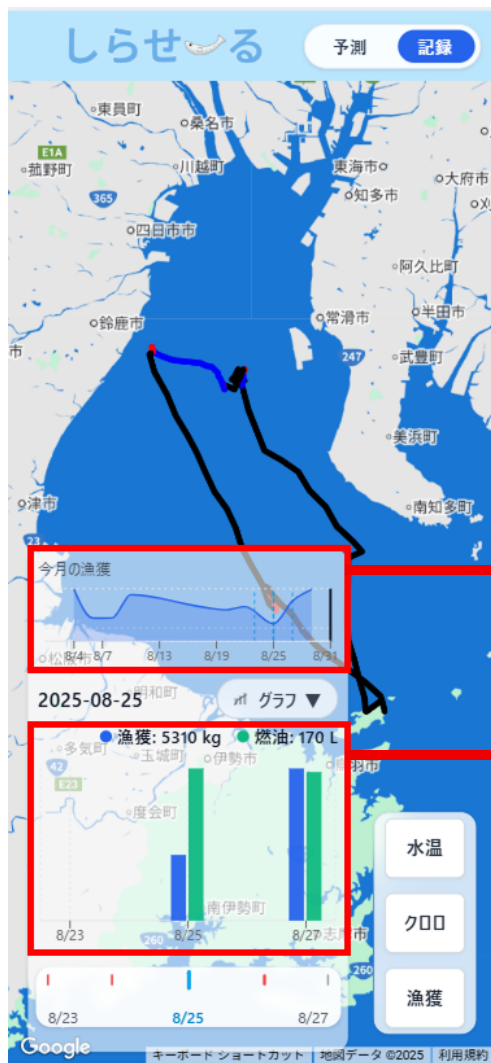
③ 航跡表示  
航跡が表示されます。  
作業状態に応じて色分けされます（黒：移動中、赤：網揚げ、青：網曳き）。

④ 操業写真の表示  
航跡をタップすると、その地点の時間・作業状態・写真を確認できます。

⑤ レイヤ選択  
漁獲の予測画面と同様に水温・クロロのヒートマップを切り替えます。  
※記録では、漁獲は実際の漁獲を表示します。

⑥ 操業グラフ  
タップすると図7の操業グラフが開きます。

図6 操業記録



### ⑦ 統計推移グラフ

タイムスライダーで選択した月の漁獲量の推移を確認できます。

グラフをタップすると、その日付までタイムスライダーを自動で移動させることができます。

### ⑧ 棒グラフ表示

漁獲量と燃料量を棒グラフで確認できます。

タイムスライダーで選択した日付を中心とした5日分のデータを確認できます。

図7 操業グラフ